

「新しい生活様式」に基づく学校生活の流れ


令和4年5月

令和4年5月30日からの対応

佐倉市立南志津小学校

気候の変化に伴い、熱中症の対応等を考慮し、以下のような生活様式に取り組みます。

下線部の内容が今回の変更・追記になります。この内容は本校ホームページに掲載します。

	児童	教職員
登校	<u>○人との距離をとらなくても、マスクを着用せずに登校することを可とします。その際は会話を控えます。</u>	<u>○登校時のマスクについて指導します。(マスクを外す場合は会話をしない)</u>
学校に着いたら	<ul style="list-style-type: none"> ○登校時に健康観察カードを提出します。健康観察の点検を受けてから教室に入ります。 ○昇降口では密集しないように気をつけます。 ○荷物を整理してから、まず手を洗います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○登校指導の中で、身体的距離確保やマスクの確認をします。 ○昇降口や廊下等で健康観察カードを確認します。場合によっては家庭に確認します。 ○水飲み場前での密集を避けるように指導します。 <ul style="list-style-type: none"> ➡適切な間隔を開けるようにポイントを打ち、蛇口から直接水を飲むことがないようにします。
朝の会	○担任の先生による健康観察を行います。	○体調の確認を行い、体調不良の際には、保護者へ連絡し、管理職へ報告します。
授業中	<ul style="list-style-type: none"> ○下記の学習活動については、換気、身体的距離の確保や手洗いなどを行い、気をつけて取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・合唱やリコーダー、鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏（一方向を向いて距離を置いて実施する等の工夫が必要） ・家庭科における調理実習 <ul style="list-style-type: none"> マスク着用を徹底して、短時間で行う教材とします。調理したものは教室に運び、一方向を向いて黙食します ・体育における密集する運動や接触を伴う運動 <ul style="list-style-type: none"> <u>・体育では屋内外を問わず、マスクを外しての活動を可とします。その際は発声を控えます</u> <u>*マスクの保管の仕方*</u> <ul style="list-style-type: none"> ①教室にマスクを置き、無言で移動する。 ②体育袋を持参し、活動場所ですその中に入れる。 ③上記2つを学年で対応するける。 ○上記以外の学習活動については、感染対策を実施しながら段階的に行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業形態を配慮します。 ○学習環境・内容を配慮します。 <ul style="list-style-type: none"> ➡室内の換気を徹底します。 ➡共用の物の使い方を指導します。 ➡「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準に従って段階的に授業を行います。 ➡合唱ではマスクを着用して歌うようにします。 ➡家庭科の調理実習では、マスクをつけさせ、共用の道具の使用方法について指導します。食べる時は、家庭科室で食べずに教室へ運び、一方向を向かせて黙食するよう指導します。 ➡更衣室は常に換気をし、可能な限りマスクを着用しながら、短時間で無言で着替えるようにします。 ➡<u>体育の授業でマスクを外した活動をする際は、声を出さないように指導します。</u> ○教室の入口と出口を表示し、一方通行となるようにします。

	○教材教具の貸し借りはしません。	
給食	○衛生管理を徹底した上で、配膳は給食当番と担任が行います。 ○食事の前後は、必ず手洗いをします。 ○配膳時は会話を控えます。 ○食事中は、前向きのまま、黙食とします。	○給食当番の衛生チェックを行います。 ➡マスク・白衣の着用、手洗いの確認をします。 ➡体調を確認し、体調がすぐれない場合は当番を行わないように指導します。
休み時間	○換気をして教室内の空気を入れ替えます。 ○休み時間後は石けんで手洗いをします。 ○会話をする際には、一定の距離を保ち、体を接触させるような遊びは行いません。大声を出したり、高笑いをしたりしないように気をつけます。 ○コロナ予防のための学校のルールを守りながら休み時間を過ごします。 <u>○運動量の多い外遊びは、マスクを外すことができます。その際、発声を控えます。</u>	○室内の空気が入れ替わるよう工夫して換気をします。 ○トイレが混雑しないよう、動線を示します。 ○トイレ・手洗い場の環境を確認します。 ○休み時間の過ごし方を見守り、体が接触するような遊びや活動を避けるよう声かけをします。 ○コロナ予防のための学校のルールを策定し、児童生徒が守るよう指導支援します。 <u>○マスクを着用したまま運動量の多い遊びをする児童生徒には、声をかけて確認します。</u>
清掃	○換気の良い状況で行います。 ○分散して清掃を行います。 ○トイレ清掃は、手袋を着用し、衛生面に気を付けて行います。 ○清掃後は石けんで手洗いをします。 <u>○外掃除は、マスクを外して行うことを可とします。その際、会話を控えます。</u>	○子供たちと一緒に活動します。 ○密集しないように場所、時間、人数について配慮します。 ○家庭用洗剤等を有効に活用し、特に大勢が触れる箇所は、水拭き後、消毒液等で拭きとります。 ○終了後の手洗いの確認をします。
帰りの会	○健康観察を行います。 ○異常があった場合は担任へ伝えます。	○体調の確認を行い、体調不良の際には、保護者へ連絡し、管理職へ報告します。
部活動 課外活動	○開始前、休憩中、終了後など、手洗いをこまめに行います。 ○着替えや水分補給の時は、会話はしません。 ○休憩中や活動後において、マスクを外して会話をするのはしません。 <u>○活動中はマスクを外すことを可とします。その際は発声を控えます。</u> <u>○合唱練習はマスクを着用し、一方向を向いて行います。</u>	○開始前に健康チェックをします。 ○開始前、休憩中、終了後に手洗いの確認をします。 ○密集する運動や接触をする活動、向かい合って発声する活動等については、形態を工夫します。 ○休憩中や活動後の子供たちの様子を確認します。 <u>○マスクを外した際の練習については、発声などに配慮した活動を行います。</u>
下校	<u>○人との距離をとらなくても、マスクを着用せずに下校することを可とします。その際は会話を控えます。</u>	<u>○下校時のマスクについて指導します。(マスクを外す場合は会話をしない)</u> ○校門前、昇降口等で密集しないよう配慮します。
全体を通して	<u>○屋外では、会話をしなければマスクを外すことを可とします。</u>	<u>○屋外でマスクを外している児童生徒については、会話をしないように指導します。</u>